

北支に於ける土木事業

中華民國臨時政府建設總署
技監工學博士

三浦七郎

前内務省下關土木出張所長として令名ある三浦博士は今春北支土木建設首腦者として赴任し爾來活躍中の處去る十月十一日夜中華民國臨時政府が現下實施中の土木建設政策の實情に關し放送せられたるが北支の土木事業を知るの好資料なるを以て特に乞ふて其の要綱を掲載する次第である。(編輯子)

一、河川

支那に於ける治水事業は古來最も重要な政策の一となつて居ります。之に依り農民を救ひ放浪の民を養ひ以て國家を治めたのであります。禹は三年の間九度自家の前を通り乍ら門に入らず治水に努力致したのであります。斯くて工事を起すことに興味を持ち其の效果如何は全く閑却さてこそ始めて堯舜の平和を招來し得たのであります。爾來幾千年水あれども河道なく、河原あれども堤防なく徒には成り立たないことと考へます。

荒廢に委せ、偶々利用することあれば今回の如き兵戦に利かず以て人民の困窮を増加したのみであります。如斯支那に於ける河川は全く悪用せられた例が多い而已ならず、河川工事には不正を伴ふことが一般の習慣となつて居ります。

北支臨時政府は此處に着眼しまして土木建設特に治水、

當つて居ります。

水利事業に關しては次の方針の下に着々實施することに相成つて居ります。即ち第一、治水、水利事業は支那の建設事業中最も重要なものである。第二、農民生活改善の根本となるものである。第三、戰後の一般窮民救濟上最緊急事

此の建設總署内には總務局、公路局、水利局、都市局の四局及び現地機關として北京、太原並に濟南に公路工程局天津及濟南に水利工程局が置かれてあります。

× × ×

である。第四、治安良好となれる地區の安定を圖るには最も效果的である。新政府の方針は從來の不正不義を矯正し以て一般庶民を惠澤することに存するのであります故に建設事業を行ふに當つては在來の法令及惡慣習を捨てて、

制度は之を簡潔直明となし、不正を矯正し最も適正の事業を最も迅速に行ふ様實施方針を定めて居ります。

此の時支那軍は黃河の堤防を切斷すること九ヶ所、濟南を中心とし約四〇〇糠に亘り黃河の大堤防を蜂の窩の如く、防空濠梅花型散兵濠を堀り散らし、大きい處では約十畳數位の部屋を作つて居つたのであります。尙コンクリートのトレチカを堤防の中心にドツシリと築設してある等、

日行政委員會の一機關として、臨時政府内に建設總署が創立され、北支に於ける土木事業全般の建設を擔當することに相成りまして、只今では日本、朝鮮、滿洲より六十五名の日系官吏が招聘され、其の大部分は技術官であります。が、之が支那人の間に互して之を指導し建設事業の遂行に

全く堤防愛護の精神を没却したる處置を採つたのであります。依て政府は濟南市外數里土匪の跳躍する裡を山東省治安維持會と協力して缺潰延長中約三〇〇糠を四月より六月

に至る三ヶ月間に、七〇餘萬圓を支出して修理を完了したのであります。

又、天津附近は昨年の秋季出水時に當り、皇軍の進出を阻止せんがため天津の西方に於て數本の河川堤防を切斷せらるため大氾濫を起し、天津を圍んで大海の如く湛水したる儘冬期結氷したる面積が約四十萬町歩であります。是の寒風吹き荒む水原であつたのが春の解氷期になつて、天津の町をドンドンと水攻めにし始めたのであります。茲に於て三月下旬より天津附近の技術者を總動員致しまして、上流部に於ては堤防の缺潰を應急修理し、下流部に於ては排水路を浚渫し或は堤防を切開する等湛水の排除に努めたる結果、六月末に於ては略々大部分の農耕地の排水は終了し、氾濫地區としては在來の低濕地或は池沼澤地を残すのみとなり、夏の出水に對しても充分なる準備を調へました。之が爲約百六十餘萬圓を支出し尙防水對策として天津防汛委員會を組織し、河北省政府天津市とも充分協議の上萬全を期しましたので、今夏の水過も無事に免れました。

尙暴戾なる支那軍により六月十一日開封、鄭州間に於て黄河本堤が破壊せられましたのは既に御承知のこと考へますが、其の氾濫の救濟及復興のため河南省一體に亘る黄河水災工賑委員會を新政府に於て設立しまして、開封の現地に於ける氾濫の局限と救濟とに努力して居ります。

尙本年夏及秋の出水を無事過すことが出来ましたから、之より冬期に掛けまして銳意現地調査と治水根本計畫の樹立を急ぎまして、來年度からは之に依る治水、利水計畫を實施し、一日も早く北支開發の基礎を固め農民生活を安定せしめ、以て明朗北支を建設致したき念願であります。

二、道 路

輓近の支那に於ける道路は特に國際聯盟の助力の下に成立せる、全國經濟委員會の活躍に依り目覺ましい發達を遂げたのであります。之は殆んど中支に限定せられ北支は其の範圍外に置かれたのであります。

今前述の全國經濟委員會にかかる北支五省の昭和十一年に於ける道路狀態に就て述べると、自動車交通可能の道路

四八米、自動車營業を許可せる道路延長約一四、〇〇〇糮
自動車總數五千臺となつて居ります。

道路密度は山東省を筆頭として河北省に次ぎ他の三省は大體同程度でありますから、之を内地各府縣の道路密度と比較すると、最高の密度を有する山東省と内地に於ける最低密度の北海道と略々同程度となりますので、如何に道路が普及して居ないかを窺ふことが出来るのであります。

而も之等は大都市附近を除けば、雨期に於ては泥濘膝を

専權的色彩を濃厚に有して居りましたので、道路は一省内に限定せられ、省間を連絡するものは絶無に近い状態に陥り、行政治安交通産業何れの方面より見るも道路の使命を全うすることは出来なかつたのであります。かゝる状態にある北支に於て我々が行はんとする道路建設は全く第一歩

而して其の計畫に當つては鐵道運河航空路を含む全交通

施設を考慮し、各機關相互の調整を得て各々獨特の機能を發揮し得る様道路網を決定することが肝要でありますので、現在は應急的に工事を實施致して居りますが、更に來年更來年に於て實施すべきものも將來完全なる道路網の一一部となる様慎重な研究を行ひつつ進むつもりであります。言ふまでもなく道路建設は其の費用の大部分が労力費であり、且工事は北支全般に行き亘りますので災民救濟の第一手段となり、治安回復産業開發に利する處蓋し多大なるものがあると信ずるのであります。

現在建設總署に於て計畫せるものは道路を國道及省道の二種に分ち、其の總延長は一萬六千糠に及んで居りますが此の内省道約六千七百糠は主として省公署に於て建設する事とし國道延長九千九百糠を直轄施行する豫定であります。直轄施行すべき道路の工事費は九千餘萬圓であります。本年度より四ヶ年間に完成する見込であります。

本計畫の外特に重要な北京、天津、塘沽間道路一六〇
軒は高速度運行に適する様來年より五ヶ年計畫工費二千萬

圓を以て施行する豫定であります。

以上の計畫を實施するに際し、道路幅員は最小七米と致しますが幹線道路は將來北支の繁榮に適應する近代道路として、充分機能を發揮し得る様立派な裝備が出来る丈の幅員の餘裕を取る積であります。道路の屈曲半径、勾配、見透し距離等も現在日本に於て規定しあるものより更に高速度車輛の疾走にも、尙且つ安全なる様構造規準を設ける豫定で、これは目下研究中であります。

道路築造工法に就いては從來日本に於て我々が常に考へ經驗し來つた種々な工法より一應離脱し、北支に於ては北支向の道路を造らねばならぬことと考へて居ります。即ち橋梁ならば鋼橋又はコンクリート橋、道路鋪装ではコンクリート又はアスファルト鋪装といふ様に頭から定めてからないで成る可く現地材料を利用し局地に適した工法を探用したいと思ひます。

従つて橋梁にしても極めて小徑間のものは煉瓦積で出来ないことはないし、又支那では從來切石積拱の橋梁が多く

工事も簡単でありますから、斯る點を適當に取入れる事は極めて必要であります。
又鋪装にしても都市又は其の近郊の交通量特に多い箇所ではコンクリート或はアスファルト鋪装を採用するとしてでは、交通量の少い所は煉瓦利用も考へられますので、此の邊の土壤の性質を研究して之に適當な結合處理を施したならば安價で而も適切に有效な鋪装が得られる事は容易に考へられる所であります。

又北支各地方の交通形態も日本内地とは著しく異り馬車洋車、小車等の緩速車輛が全車輛の大部分を占めて居る状態でありますから、道路改築に當つても從來の混合交通の考へをしては到底將來を見透した道路を造ることは出来ない。そこで改築道路は高速車専用を目標として馬車道は舊道を利用するか或は高速車道に並行して設けることを原則として計畫を樹てて居ります。

要するに道路の計畫並に實施に際して常に北支の道路を造ると云ふことを目標として進む積りであります。

三、都市計畫

都市は軍事政治、經濟、產業、文化等の中心であります。國家活動上の重要な據點であり、國家の發展に重大なる影響を及ぼすことは更めて言を用ふるを要しない所であります。

北支に於ける主要都市就中北京、天津、濟南、石家庄、太原の各都市は今回の事變を楔期として更に一段と其の重要性を増大し顯著なる發展を爲さんとして居ります。然るに在來の市街は鐵道、道路、水路、飛行場等の交通施設、上水道下水道、公園運動場等の保健施設に關し極めて多くの缺陷を有して居りますので、近代都市としての機能を發揮せしむる爲には各般の施設を改良すると共に、急速なる市街發展に備ふるため新市街地を建設し市民の住居の安寧、營業の利便を確保し得る様に致し度いと存じます。即ち斯くも、重要な都市建設事業の萬全を期するため、臨時政府は建設總署内に都市局を設けて此の衝に當らしめ、各都市に於ける現地機關と緊密なる連繫の下に建設

計畫を進めて居る状態であります。

以下各都市の建設計畫の概要を申述べたいと思ひます。

一、北京

北京市は數千年の歴史を有するのであります。今を去る一千年前遼の時代石敬唐が都城を築造して燕京と稱したのが都城としての最初であると認められて居ります。現在の内城は元の世祖の築造せるものであり、外城は明の世宗の嘉靖四十三年（皇紀二二二四年）の竣工であります。内城の中央南部を占むる皇城一帶對稱に配置された各城門外城の中央南部の天壇等を始めとし何れも實に施設雄大にして優佳なる都市美を構成して居るのであります。本市は遼以後金、元、明、清の都城となり政治都市として發展したのであります。が、民國十七年南京に首府を遷して以來幾分其の繁榮を奪はれたのであります。今回の事變前内城の人口は約百五十萬と稱せられて居たのですが、今や

治安恢復に依り急速なる發展をなし各種の營業、住居の新築改築極めて多く、規模大なる工場も建設せられんとして

居ります。

茲に於て先づ内外城内は用途を制限する爲専用住居、住居、商業混合の各地域及史蹟を保存開發するため風景、美觀の各地區を指定せんとして居ります。又内外城内の街路鐵道の改良整備に就ては凡て遺跡を尊重し美觀に留意することが當然であると考へて居ります。

城内より遠近の重要な地點への聯絡道路は在來の十一の城門と皇城の前面の長安街を東西に延長して新設する二つの新城門、合計十三の城門より幹線道路を放射すると共に、内外城の周圍に一大環状線を建設して北京市の發展を統制し、之に近接して東西に新に住宅地及工場地を建設する等將來約三百萬の人口に對する諸計畫を進めて居ります。又飛行場は城外に東西北三方に配置の豫定であります。西方の西郊飛行場は直徑一五杆の形飛行場であります。既に略完了致したのであります。

尙城内外の上下水道、公園、廣場、運動場の改良建設に付ても調査に着手して居ります。

天津市は最も重要な北支の門戸であり、益々商工業都市として急激なる發展を爲すことは顯著なる事實であります。即ち鐵道網の整備、新驛の設置、北京を始め各重要地に至る放射幹線道路、市街地に於ける幹線街路の新設擴築に新市街地の建設、治水の目的を以て東部及西部に排水路建設、市の東、西、北三方に於ける飛行場の設置等着々調査計畫を進めて居ります。

三、濟南

濟南市は北支中部の重要な都市で黃河に接し交通の要衝に當つて居ります。事變前人口四十萬に達して居りましたが、只今では鐵道驛の改廢、天津、青島、泰安への幹線道路建設、南部に新市街地の建設、市街の排水、北方黃河の洪水防禦、東部及北部河岸地に工業地帶の設置、飛行場の

建設等急施を要するもののが多々ありますので目下夫等の建設準備中であります。

四、石家莊

石家莊は現在の人口十萬に達しませんが、京漢線及太原への交通の要衝に當り將來大發展を豫想し得るを以て、鐵道の改良整備に伴ふ在來市街地道路の新設擴築、新市街地の建設等を急務と致しますので調査に着手し一部幹線道路の建設準備中であります。

五、太原

太原は山西に於ける軍事、政治、商工業の中心でありますので鐵道の改良と共に城内の幹線道路及城外の放射道路の新設擴築、城外の住居、工場地の建設等急施を要しますので目下調査中であります。

以上五都市に付てほんの概略を申述べたのであります
が、之れ以外の重要都市の建設計畫をも折角考究中でありますして、事變を轉機として急速に發展する都市對策の萬全を期する覺悟であります。

大阪市に於けるバスの統制を見る

一 記 者

次施行令や施行規則を制定し一面、交通事業調整委員會官制の公布並に其の委員職員を任命し、九月十五日に其の第一回委員會を開催する等、漸く本法運用の端緒に就いたの

政府に於ては本年四月陸上交通事業調整法を公布し、順